

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【公表番号】特表2014-531101(P2014-531101A)

【公表日】平成26年11月20日(2014.11.20)

【年通号数】公開・登録公報2014-064

【出願番号】特願2014-538907(P2014-538907)

【国際特許分類】

G 06 F 3/0488 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/048 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月22日(2015.10.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザインターフェースにおけるコンテンツ表面のある位置に式を挿入するためのコンピュータ実装方法であって、

前記ユーザインターフェースにおいて、少なくとも1つの所定の計算を含むステータスバーをコンピュータによって表示するステップであって、前記少なくとも1つの所定の計算は、前記ユーザインターフェースにおける前記コンテンツ表面に表示された選択されたデータの値に基づき自動的に生成された、ステップと、

カスタム計算を前記ユーザインターフェースにおける前記ステータスバーに前記コンピュータによって追加するステップであって、前記少なくとも1つの所定の計算は前記カスタム計算を含む、ステップと、

前記ユーザインターフェースにおいて、前記ステータスバーにおける前記少なくとも1つの所定の計算の選択を前記コンピュータによって受けるステップと、

前記ステータスバーから、選択された前記少なくとも1つの所定の計算を前記コンピュータによってドラッグするステップと、

前記コンテンツ表面のドロップ位置に、選択された前記少なくとも1つの所定の計算を前記コンピュータによって挿入するステップと、

前記ユーザインターフェースにおいて、選択された前記少なくとも1つの所定の計算に対応する式を前記コンピュータによって自動的に生成するステップと、

選択された前記少なくとも1つの所定の計算を前記コンテンツ表面の前記ドロップ位置に挿入するステップの後に、前記少なくとも1つの所定の計算に対応する式を式バーにおいて前記コンピュータによって表示するステップであって、前記式バーは前記ユーザインターフェースに表示される、ステップとを含む方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、前記ユーザインターフェースにおいて、少なくとも1つの所定の計算を含むステータスバーをコンピュータによって表示する前に、前記ユーザインターフェースにおいて、前記コンテンツ表面の値の範囲の選択を受けるステップをさらに含む方法。

【請求項3】

請求項 1 に記載の方法であって、前記少なくとも 1 つの所定の計算に隣接して、前記コンテンツ表面に記述的ラベルを自動的に挿入するステップをさらに含む方法。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の方法であって、前記少なくとも 1 つの所定の計算の前記選択は、前記カスタム計算の選択である、方法。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の方法であって、前記ユーザインタフェースにおける前記ステータスバーに前記カスタム計算を追加するステップは、カスタム式を前記ステータスバーまでドラッグするステップを含む、方法。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の方法であって、前記ユーザインタフェースにおいて、少なくとも 1 つの所定の計算を含むステータスバーをコンピュータによって表示するステップは、少なくとも 1 つの集計関数結果を表示するステップを含む、方法。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の方法であって、少なくとも 1 つの集計関数結果を表示するステップは、average、count、minimum、maximum、numerical count、およびsumを含む群から選択される少なくとも 1 つの関数結果を表示するステップを含む、方法。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の方法であって、前記コンテンツ表面のドロップ位置に、選択された前記少なくとも 1 つの所定の計算を前記コンピュータによって挿入するステップは、選択された前記少なくとも 1 つの所定の計算をスプレッドシートのセルに挿入するステップを含む、方法。

【請求項 9】

ユーザインタフェースにおけるコンテンツ表面のある位置に式を挿入するためのコンピュータシステムであって、

実行可能プログラムコードを記憶するためのメモリと、
前記メモリに機能的に結合されたプロセッサと
を備え、前記プロセッサは、前記プログラムコードに含まれるコンピュータ実行可能命令に応答し、

前記ユーザインタフェースにおいて、前記コンテンツ表面の値の範囲の選択を受け、
前記ユーザインタフェースにおいて、少なくとも 1 つの所定の計算を含むステータスバーを表示し、前記少なくとも 1 つの所定の計算は、前記ユーザインタフェースにおける前記コンテンツ表面に表示された値の選択された前記範囲に基づき自動的に生成され、

カスタム計算を前記ユーザインタフェースにおける前記ステータスバーに追加し、前記少なくとも 1 つの所定の計算は前記カスタム計算を含み、

前記ユーザインタフェースにおいて、前記ステータスバーにおける前記少なくとも 1 つの所定の計算の選択を受け、

前記ステータスバーから、選択された前記少なくとも 1 つの所定の計算をドラッグし、

前記コンテンツ表面のドロップ位置に、選択された前記少なくとも 1 つの所定の計算を挿入し、

前記ユーザインタフェースにおいて、選択された前記少なくとも 1 つの所定の計算に対応する式を自動的に生成し、

選択された前記少なくとも 1 つの所定の計算を前記コンテンツ表面の前記ドロップ位置に挿入した後に、前記少なくとも 1 つの所定の計算に対応する式を式バーにおいて表示し、前記式バーは前記ユーザインタフェースに表示される

ように動作する、システム。

【請求項 10】

請求項 9 に記載のシステムであって、前記プロセッサは、前記少なくとも 1 つの所定の

計算に隣接して、前記コンテンツ表面に記述的ラベルを自動的に挿入するようにさらに動作する、システム。

【請求項 1 1】

請求項 9 に記載のシステムであって、前記ステータスバーにおける前記少なくとも 1 つの所定の計算の前記選択は、前記カスタム計算の選択である、システム。

【請求項 1 2】

請求項 9 に記載のシステムであって、前記プロセッサは、前記カスタム計算を前記ユーザインターフェースにおける前記ステータスバーに追加する際に、カスタム式を前記ステータスバーまでドラッグするように更に動作する、システム。

【請求項 1 3】

請求項 9 に記載のシステムであって、前記少なくとも 1 つの所定の計算は、少なくとも 1 つの集計関数結果を含む、システム。

【請求項 1 4】

請求項 1 3 に記載のシステムであって、前記少なくとも 1 つの集計関数結果は、average、count、minimum、maximum、numerical count、および sum を含む群から選択される少なくとも 1 つの関数結果を含む、システム。

【請求項 1 5】

請求項 9 に記載のシステムであって、前記コンテンツ表面はスプレッドシートを含む、システム。

【請求項 1 6】

請求項 1 5 に記載のシステムであって、前記ドロップ位置は前記スプレッドシートのセルを含む、システム。

【請求項 1 7】

コンピュータ実行可能命令を含むメモリであって、前記コンピュータ実行可能命令は、プロセッサを含むコンピュータによって実行されると、前記コンピュータに、スプレッドシートのセルに式を挿入するための方法を実行させ、前記方法は、

ユーザインターフェースにおいて、前記スプレッドシートのセルの範囲の選択を受けるステップであって、セルの前記範囲は複数の値を含む、ステップと、

前記ユーザインターフェースにおいて、少なくとも 1 つの所定の集計関数結果を含むステータスバーを表示するステップであって、前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果は、前記スプレッドシートのセルの選択された前記範囲に基づき自動的に生成された、ステップと、

カスタム計算を前記ユーザインターフェースにおける前記ステータスバーに追加するステップであって、前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果は前記カスタム計算を含む、ステップと、

前記ユーザインターフェースにおいて、前記ステータスバーにおける前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果の選択を受けるステップと、

前記ステータスバーから、選択された前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果をドラッグするステップと、

前記スプレッドシートのセルに、選択された前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果をドロップするステップと、

前記ユーザインターフェースにおいて、選択された前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果に対応する式を自動的に生成するステップと、

選択された前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果を前記スプレッドシートの前記セルにドロップするステップの後に、前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果に対応する式を式バーにおいて表示するステップであって、前記式バーは前記ユーザインターフェースに表示される、ステップと、

選択された前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果に対応する前記式が生成されたセルに隣接したセルに、記述的ラベルを自動的に挿入するステップと

を含む、メモリ。

【請求項 18】

請求項 17 に記載のメモリであって、前記ステータスバーにおける前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果の前記選択は、前記カスタム計算の選択である、メモリ。

【請求項 19】

請求項 17 に記載のメモリであって、前記カスタム計算を前記ユーザインターフェースにおける前記ステータスバーに追加するステップは、カスタム式を前記ステータスバーまでドラッグするステップを含む、メモリ。

【請求項 20】

請求項 17 に記載のメモリであって、前記少なくとも 1 つの所定の集計関数結果は、`average`、`count`、`minimum`、`maximum`、`numerical count`、および`sum`を含む群から選択される少なくとも 1 つの関数結果を含む、メモリ。

【請求項 21】

請求項 17 から 20 のうちの何れか一項に記載のコンピュータ実行可能命令を含むプログラム。